

(一社) 奈良県臨床心理士会会員の皆様へ

令和3年10月
一般社団法人 奈良県臨床心理士会
会長 石田 陽彦

一般社団法人 奈良県臨床心理士会 第84回相互研修会のご案内

初秋の候、皆様におかれましてはますますご健勝のことと、お慶び申し上げます。

このたび、『精神科医療と心理臨床の交差点』をテーマに第84回相互研修会を下記の要項で開催致します。

オンラインによる開催となりますが、この研修会が有意義なものとなりますよう、多数のご参加をお待ちしております。

記

1. テーマ

『精神科医療と心理臨床の交差点』

2. 趣 旨

精神科医療と心理臨床は長いあいだ、きわめて近い距離にあり続けています。しかし、患者理解の方法や目的を異にすることもあり、困った経験をされた方もいらっしゃるでしょう。これは医療領域のみならず多職種連携が基本となっている現代の心理臨床では、領域を問わずある種の葛藤を経験されると思います。私たちは、そのような中でどのような臨床観を持ち、どのような工夫をして日々の臨床をしているのでしょうか。

今回は精神科医であり、臨床心理士資格も有しておられる松村一矢先生と田原宏一先生をお招きしてご講演と参加者との討議を予定しています。松村先生はクリニック、田原先生は病院で明確な治療観を持ち、それに基づいた臨床をされています。その臨床実践やお考えを聞くことで、私たちは自身の臨床観を再検討し、臨床心理士の専門性について考える機会になると考えております。これらの検討は精神科のみならず、どの領域においても多職種連携が基本の潮流のなかで、日々の臨床に役立つヒントが得られると存じます。

3. 期 日 令和3年11月14日(日) 10時00分～16時00分

4. 開催方法 Zoomを使用したオンラインでの実施

5. プログラム

9:30～	Zoom 入室開始
10:00～10:10	受講説明と講師紹介（北田千尋先生：当会研修委員長）
10:10～10:20	開会挨拶（川上範夫先生：当会副会長）
10:20～12:00	<p>講演①：田原 宏一先生 （秋津鴻池病院副院長 精神科医，臨床心理士） 奈良県立医科大学卒業。現在、秋津鴻池病院副院長。幅広く精神疾患を抱える患者への治療を提供しており、中には長期間の関わりを要する患者もいる。</p> <p>講演②：松村 一矢先生 （松村ストレスクリニック院長 精神科医，臨床心理士） 奈良県立医科大学卒業。県内精神科での勤務などを経て、現在松村ストレスクリニック院長。就労者のうつ病や心身症などストレスに関連した疾患に対して、漢方薬を中心とした治療を行っている。</p> <p>司会：川崎俊法先生（当会研修委員）</p>
12:00～13:00	昼食休憩
13:00～14:00	<p>若手チームを交えて： （岡毅起先生・久保田晴香先生・永田裕矢先生・中森涼太先生・西山達也先生・守澤美也子先生・好井正範先生） 司会・進行：池田光芳先生・川崎俊法先生（当会研修委員）</p>
14:10～14:40	参加者を交えて：（参加者からの質疑）
14:50～15:50	<p>医療（精神科医療）とかかわりが深い心理士を交えて： 対談者①：東 奈緒子先生 （独立行政法人国立病院機構 奈良医療センター） 対談者②：桑江 直子先生 （医療法人南風会 万葉クリニック臨床心理室）</p>
15:50～15:55	締めの挨拶（川上範夫先生：当会副会長）
15:55～16:00	事務局連絡

6. 参加資格 （一社）奈良県臨床心理士会の会員（正会員・準会員）
 ※オンライン研修のため会員でない方は参加できません。

7. 参加費 正会員：無料 準会員：1,000円

8. 参加申込 事前に下記参加申込用アドレスに氏名・臨床心理士番号（準会員の方は準会員）を明記し、お申込みください。事前にお申込みのあった方へ Zoom アドレスを送付いたします。

申込締切：11月10日（水）

参加申込アドレス：nscpp.kensyu@gmail.com

9. その他

(1)研修ポイントについて：本研修会は(財)日本臨床心理士資格認定協会の定める教育研修規定に基づく研修会です。講師等は4ポイント、受講者は2ポイント（午前・午後両方の参加）が取得できます。ポイント申請については、参加者名簿を事務局より日本臨床心理士会へ提出いたしますので、申請時には受講日・研修会名等を記入していただければ申請できます。（確認としてポイント証明書を後日送付する予定です。）

(2)受講にあたって、添付の「Web研修ガイドライン（奈良県臨床心理士会）」をご確認ください。

(3)どうしても受講環境が整わない方は、事務局までご相談ください。

事務局メールアドレス：nsccp.office@gmail.com